

みどりの杜俳句会

窓下に白き十字や山法師

白石 礼子

窓開き秩父山並み梅雨探し

佐山ケサ子

白き蝶止るかに咲き山法師

松本 孚子

夏雲の泣きだしそや前の山

吉田 愛子

母の日のカーネーション抱き写真とる

梅澤喜久枝

前山の若葉朝日にきはだてり

鈴木 啓子

裏窓に子雀止り音たつる

高橋 ツ子

サボテンの花増え一日真白かり

田村 好子

山法師青さの中に浮き上がる

今村千鶴子

一つづつ葉の上に乗る山法師

木村 弘子

梅雨探し木々の重なり暗くなる

西 つる

山法師大樹の枝にかたまれり

飯野はつ志

額の花額の白きが紅となる

関口 侑子

洗ひ場の蛇口に隠れ雨蛙

野口利江子

コロナ渦の終息願ひ夏祭り

小林 一樹

螢飛び瀬音和らぐ溪の道

野澤 昇

雨上がりしりの字に下がるへちまかな

小宮 勉

汗流れ日射しの強き朝テニス

岩崎 真人

さうめんに添へて星形卵焼き

大竹 裕也

岩清水しただに滴り滑り落つ

土屋 厚子

山神の参道湿り梅雨茸

初雁 功子

額紫陽花岩にこぼるる水場かな

山田 美子



人権シリーズ

394

『笑顔いっぱい未来』

連日の猛暑日が続く6月末、娘からの「授業参観があるけど見に来る？」との誘いを受け、久しぶりに電車に乗って出かけました。

小さい頃は、食べられる物が少なく心配した孫も、今では私の背を超えるほど大きくなりました。友だちと楽しそうにおしゃべりする中学生になった姿が見られ、安心しました。

途中、登校する小学生たちに会いました。ほとんどの子どもがマスク姿で、何人か帽子に日傘の子が見られました。梅雨明けが早く、熱中症が気かりです。

先日、川遊びをしている親子連れを見かけました。大人は、マスク姿で川に入っていました。人混みでない野外でも、マスクは必要なのかと疑問に感じました。

私たちの暮らしが、世界と直に繋がっていることを実感したのは、新型コロナウイルスの流行です。誰にでも感染の可能性があるという理解されるまでに、つらい思いをしてきた人が大勢いたようです。

3月には、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、爆撃から逃れる人々の姿は、現実の出来事とは信じ難いものでした。日本に住んでいるロシアの人たちへのいやがらせも報道されました。

世の中が不透明な時代だからこそ、私たちは偏見や差別に対し、正しい知識を身に付けることが必要です。大きな声で話したり、友だちとの触れ合いを制限され続けた子どもたちですが、お互いを思いやり、笑顔いっぱいの生活を送れるよう、精一杯応援していきたいと思えます。

東秩父村社会教育委員 宮崎 和江

東秩父村教育委員会開催のお知らせ

日時 8月24日(水) 午後1時30分～

場所 役場2階新会議室

問合せ 教育委員会事務局 ☎82-1230

